

# サポートファイル「まっく・りんぐ」

を使ってみよう（保護者向け）



## サポートファイルってどんなもの？

支援や配慮を必要とする子ども一人ひとりが、ライフステージに応じた切れ目のない支援を受けられるよう、保護者の方が記入・保管し、各関係機関と連携を図っていくためのものです。

「まっく」は幕別のまく、「りんぐ」は、輪・和の意味です。保護者、関係機関、地域が手をつなぎ、温かい（和やかな）眼差しで子どもたちを見守っていきたいという願いが込められています。

## 名前の由来は？

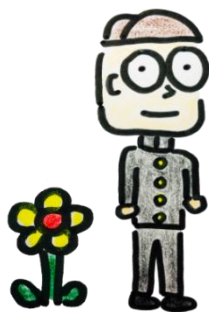
## どんな時に使ったらいいの？

☆発達の様子や相談の記録を書いておきましょう。  
⇒お子さんの成長の様子や、その時々保護者の方の思いを振り返ることができ、次の段階のかかわりにつながるきっかけになります。

☆入園、入学、進学、就職等で生活の場が変わった時や、担任の先生が変わった時、新しい機関の利用を始めた時等にサポートファイルを提示しましょう。  
⇒これまでのお子さんの様子や支援内容をスムーズに伝えられます。  
⇒これまでの経過をもとに、これから必要な支援について話し合うことができます。

☆家庭訪問や個別面談の際に持参しましょう。  
⇒担任や担当者と情報を共有したり、必要な内容を追記することで、今後の支援につなげていくことができます。

☆福祉サービスの申請の手続きや利用の際に持参しましょう。  
⇒記録がまとまっていることで、申請に係る書類の作成をスムーズに行うことができます。  
⇒ファイルを見せながら、お子さんの様子やこれまでの支援内容を伝えることで、これから必要な支援内容を考えていくことができます。





もらった書類  
はすぐにファ  
イルへ！

☆個別支援計画や相談機関での検査結果、診断書などをクリアファイルに保管しておきましょう。

⇒お子さんに関する情報を一つにまとめて保管することで、必要な時にすぐに見返したり、説明することができます。

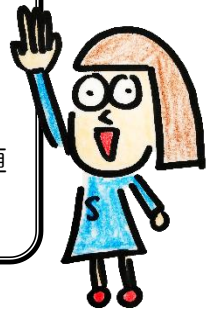
☆ファスナー付のポケットファイルも有効に使いましょう。

⇒診察券や母子手帳、療育手帳など、お子さんに必要なものを入れておくと便利です。

☆書きやすいところから始めましょう。必要な情報を追加しましょう。

⇒現在の様子や、担当者に知っておいてほしいことなど書きやすいところから始めてください。必ずしも全てのシートを埋める必要はありません。また、お手持ちの資料や記録をコピーして貼るなど使いやすい方法で作成してください。

⇒お子さんの様子は日々成長し、変化していきます。毎年同じ時期に見直したり、変更があれば書き足していきましょう。



### どこで受け取れるの？

・発達支援センター、役場福祉課、札内支所、忠類ふれあいセンター福寿で受け取れます。

・必要なシートのみでの受け取りも可能です。また、幕別町発達支援センターホームページからダウンロードすることもできますので、必要に応じて様式を追加しながらご活用ください。

<http://www.town.makubetsu.lg.jp/>

(幕別町役場ホームページ→健康・福祉・子育て→福祉→発達支援センター)



☆保護者の方と関係機関の方々が連携し、お子さんについて共通理解を図りながら適切にかかわっていくことで、お子さんが安心して過ごせますよう、さまざまな場面でサポートファイルをご活用ください。

お問い合わせ：幕別町発達支援センター

〒089-0611 幕別町新町 122-1 保健福祉センター内 電話 (0155) 54-6533